

中宮中だより

No. 10

平成29年(2017年)11月22日
枚方市立中宮中学校
校長 鶴島 茂樹

<職場体験で得たこと、学んだこと>

2年生は、10月31日、11月1日の二日間、「職場体験」を行いました。その体験をもとにしたそれぞれのレポートが、2年生棟に掲示してあり、それらを読んでもみると、みんなが、この職場体験で「何を学んだのか」「何を得たのか」ということがよく伝わってきます。

学校では学べない様々な貴重な「学び」・・・みなさんのレポートからいくつか紹介しておきます

- (保育体験で)子どもへの対応の仕方だけを学んだのではなく、社会での礼儀やマナーなども勉強させていただきました。これらのことを将来のためにきちんと覚えておきたいです。
- 私は初めて仕事の厳しさ、人の前に立つことのプレッシャーを知りました。今後、学校でも前に出て発表ということが増えていくと思います。そんな時もしっかり声を出し、はきはきとしゃべれるように努力していきたいと思います。
- 二日間、福祉関係のお店で様々な仕事を体験させていただいて、販売店の表側の仕事だけでなく、裏側の仕事も体験させていただいて、普段は見られない苦労が見れたり、差別のことや仕事のことで得られるたくさんのことを学ばせてもらったので、これらを大切にしながら今後の生活に生かしていこうと思います。
- この病院で、私は1つの「病院」というくくりの中でも、目立たなくても大事な裏の仕事があることを知ったので、普段の生活の中でも、私たちは見えないところでがんばってくれている人たちがいることを考え、感謝の気持ちを忘れないように生きていきます。

*その他、自分の親が働いて、これまで自分を育ててくれたことに改めて感謝する人もたくさんいました。

<1年生は白杖・車椅子体験>

1年生、本当にみんな一人ひとりが、真剣に取り組んでいました。「相手の立場に立って考え行動すること」・・・このことは、身体が不自由だとか、障がいがあるのかないとかと関係なく、様々な個性を持った人間が社会で当たり前と共に生活するうえで、最も大切なことのひとつだと思います。

そういう意味でぜひこの「学び」をこれからの生活に生かしてほしいと思います。

○「EC フェスタ」大成功！！

大変立派なフェスティバルだったと思います。まず、司会の二人の英語が滑らかで、上手だったこと、練習時間が少なかつたにもかかわらず、一生懸命歌った合唱、1年生コンビによる「買い物」、2年生の「私の夢」・・・どれもよかったです。

そしてとりわけ、3年生の横田さんの暗誦。さすがに北河内暗誦大会に出場し、優秀な成績を収めただけあって、見事でした。また、特別ゲストとしてわざわざ来てくれた卒業生の佐藤君のスピーチは、当然のことながら素晴らしかったですね。英語に親しみ、小学生との交流も出来た、価値ある1日でした。

○中宮フェスタ也大盛況！！

11月11日(土)、PTAや地域の方々を中心となって、恒例の中宮サタデーフェスタが行われました。金券売り場には早くから長蛇の列が出来て、大盛況でした。

当日は、生徒会役員、野球部のみなさんが売り手として活躍し、美術部が宣伝ポスターの制作も含めて、協力してくれました。体育館では吹奏楽部の演奏、そして、個人で出演してくれた人たちもいました。また、前日は遅くまでラグビー部や野球部、サッカー部のみなさんが、テント立てなど、準備をしてくれました。

残念ながら最後の抽選会は中止となりましたが、ひとつのイベントを創り上げることの楽しさや、地域の子どもや大人とのふれあいの大切さを感じることの出来た貴重な1日だったと思います。

○「ビブリオバトル」白熱

去る10月23日、書評合戦「ビブリオバトル」が図書室で行われ、8人がそれぞれしっかりと書評を行いました。1回目の投票で決着がつかず、決選投票までもつれこんだ結果、「君のすい臓をたべたい」(住野よる著)の書評を述べた3年2組の田守温陽くんが見事に優勝しました。準優勝の「Xゲーム」大内杏奈さんはじめ、みんなそれぞれ工夫をこらした書評合戦で、とても素晴らしかったと思います。

<中宮サタデーフェスタ>

(美術部)



(生徒会執行部)



(野球部)



(吹奏楽部)



<EC フェスティバル>

(小学生と合唱)



(1年生)



(2年生)



<ビブリオバトル>

